

【資料6】古賀市文化芸術振興計画 アクションプラン「行政がおこす」の見直し案及び新旧対照表

古賀市の個性をおこそう

現行アクションプラン		アクションプラン見直し案	
計画期間	項目	H29事業数	変更区分
<b>今ある宝を再認識する</b>			
短期	歴史資料館などの文化施設を活用した学習の機会を設けます。	8	修正
短期	文化芸術活動団体の活動紹介や歴史的な文化財などを市内外にインターネット、新聞、広報などさまざまなメディアを使いアピールします。	2	修正
長期	近隣都市との広域的な連携を図り、情報交換の場を設けます。	2	修正
長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。	8	変更なし
<b>眠った宝を起こす</b>			
短期	子どもたちが見つけた地域の魅力を市内外に発信していきます。	2	修正
短期	中学校美術部や古賀寛成館高等学校ベレーシックデザインコースとの連携を図り、まちづくりにいかします。	1	修正
長期	近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。	0	修正
長期	地域での文化芸術活動の活性化をめざし、公民館や新たな活動場所を開拓します。	3	修正
計画期間	項目	計画期間	変更理由
短期	歴史資料館などの文化施設を活用した学習機会を提供します。	短期	リーパズプラザこがが使用開始に伴う文言修正
短期	文化芸術活動や文化的資源を積極的に市内外へ情報発信します。	短期	今後様々な発信方法が見込まれるため、それに対応できるように具体的表現を消す文言修正。
長期	近隣都市との広域的な連携を図ること	長期	情報交換だけではなく、文化芸術振興に生かせるよう文言修正。
長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。	長期	—
短期	子どもたちが見つけた地域の魅力を市内外に発信していきます。	短期	・学校を限定せず広く定義するため、及び計画の趣旨を勘案して「まちづくり」を「文化芸術振興」に文言修正。
短期	中学校美術部や古賀寛成館高等学校ベレーシックデザインコースとの連携を図り、まちづくりにいかします。	短期	・計画では「宝の掘り起こしにあたって、子どもの視点による切り口を大切に」という表現であるため、市内外への発信ではなく、子どもが主体となった活動に文言修正。
長期	近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。	中期	中期項目の新設による期間修正
長期	地域での文化芸術活動の活性化をめざし、公民館や新たな活動場所を開拓します。	長期	計画では施設の新規開拓ではなく、既存施設活用をうたっているため、それに合わせた文言修正。

【資料6】古賀市文化芸術振興計画 アクションプラン「行政がおこす」見直し案及び新旧対照表

古賀市の新しい魅力を興そう

現行アクションプラン		アクションプラン見直し案	
計画期間	項目	H29事業数	変更区分
人にやさしいまちづくり			
短期	アートバス、子どもアート教室など、子どもが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。	8	修正
短期	生涯学習センターに授乳室、エレベーター、スロープなどを設置し、さまざまな人が使いやすい施設にします。	0	削除
長期	児童館から図書館など、子どもが幼児期から文化芸術に触れる場所を提供します。	10	修正
長期	文化芸術活動に託児サービスの提供を推進します。	0	修正
長期	子育て世代、シニア世代、障がい者、外国人などが活躍できる、文化芸術の学びの場を提供します。	10	修正
ざわめきづくり			
短期	「まつり古賀」や「食の祭典」などの観光・産業の振興を文化芸術活動で支援します。	2	修正
短期	古賀市の歴史的な文化財や景観を、観光や産業にいかします。	0	修正
長期	他部署との事業連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を検討します。	2	修正
長期	文化の仕掛人やコーディネーターを育成します。	0	変更なし
計画期間	項目	計画期間	変更理由
			他の項目の記述と合わせて、具体的な事業名は標記しないよう文言修正
			生涯学習センター新設による事業達成により削除
			・他の項目の記述と合わせて、具体的な施設名は標記しないよう文言修正 ・新規事業一つ一つの発案という見解のもと、期間を短期に変更
			・託児サービスは「子育て世代が…参加できる」の文言に含まれるため、当該項目と合わせる。 ・「活躍」をより広い定義にするため「参加」に文言修正。
			計画文中の「「農」と「芸術」、「商」と「文化」などの異なるジャンルを組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。」という目的に表現を寄せるための文言修正。
			新規事業一つ一つの発案という見解のもと、期間を短期に変更

【資料6】古賀市文化芸術振興計画 アクションプラン「行政がおこす」編 見直し案及び新旧対照表

環境づくりをしよう

現行アクションプラン			アクションプラン見直し案			
計画期間	項目	H29事業数	変更区分	計画期間	項目	変更理由
短期	公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。	1	変更なし	短期	公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。	—
短期	生涯学習センターの整備を行います。	0	廃止	—	—	生涯学習センター新設による事業達成により削除
短期	古賀市文化芸術振興アクションプランを全戸配布し、啓発を行います。	0	廃止	—	—	全戸配布について、全庁的な見直しによる削除
長期	文化芸術に関する情報の収集、提供を一元化するなどの、センター的機能を担う拠点の整備を行います。	0	変更なし	長期	文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化するなどの、センター的機能を担う拠点の整備を行います。	—
長期	地域に文化芸術活動を推進する人材を育成します。	2	修正	中期	地域に文化芸術活動を推進する人材を育成します。	中期項目の新設による期間修正
長期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。	1	修正	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。	中期項目の新設による期間修正
長期	本計画をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。	1	変更なし	長期	本計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。	—
長期	文化財の保存、継承、整備を行います。	1	変更なし	長期	文化財の保存、継承、整備を行います。	—

誇りをおこそう

現行アクションプラン			アクションプラン見直し案			
計画期間	項目	H29事業数	変更区分	計画期間	項目	変更理由
短期	文化芸術活動を通して、古賀市の個性を起こし、魅力を興して、豊かで誇れるまちづくりを推進します。	8	廃止	—	—	プランの階層見直しを考慮しており、「古賀市の個性をおこす」と「古賀市の新しい魅力を興す」ことにより「誇りをおこす」に繋がることにより、全ての事業が対象となるため「誇りをおこす」の下には直接項目を設けないように考えている。
短期	誇り高い豊かな古賀市を次世代に引き継ぎます。	5	廃止	—	—	—